

# スマートスポーツ種目の一例

## クツブ

クツブとは、スウェーデン語で薪<sup>まき</sup>という意味です。15世紀の北欧で活躍したバイキングの遊びが起源と言われています。

バイキングの拠点として知られているスウェーデンのゴットランド島では平成7年(1995年)から毎年8月に世界大会が開催されています。

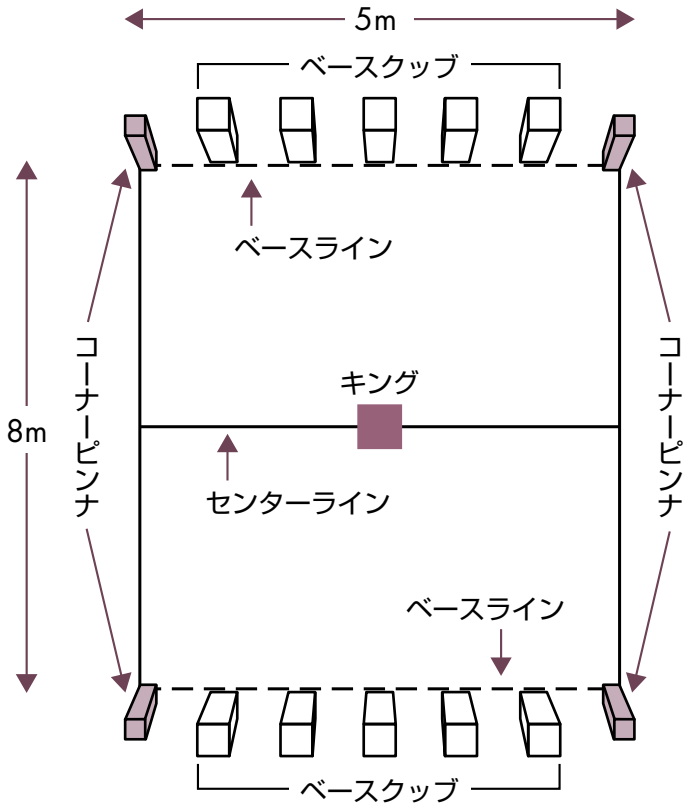
プレーは6人対6人のチーム対抗で行い、的当てと陣取り合戦がうまくミックスしているゲームです。コート(正規のルールは5m×8m。対象に合わせて4m×6mや3m×5mなどにしてもよい)の真ん中にキングを置きます。コートの両側に小さな角材(これもクツブと呼ぶ)5個をそれぞれ置いてスタートします。

先攻・後攻を決めたら、先攻は1人1本、丸い投げ棒(カストピンナ)を必ず縦に持って下手投げで順番に投げ、相手側のクツブを倒します。先攻が終わったら後攻の攻撃になります。相手のクツブを全部倒したらキングを倒す権利が得られ、先にキングを倒した方が勝ちとなります。

ただし、相手のクツブが残っているのにキングを倒したら、倒した方の負けとなります。

また、相手に倒されたクツブは相手コートに投げ返し、そのクツブから倒さなければならないので、ゲームはぐっと戦略的になります。





参 考 ● <http://jiten.recreation.jp/asobi/N-0044.php>

連絡先 ● 日本クップ協会事務局

〒181-8585 三鷹市大沢 3-110-4-476

国際基督教大学保健体育課 高橋方

電 話 ● 0422-33-3560

E-mail ● [shin@icu.ac.jp](mailto:shin@icu.ac.jp)